加賀と周辺の海岸

概要

加賀と周辺の海岸は島根半島の東側に位置し、海底火山の活動や海岸浸食などによって形成された変化に富んだ美しい海岸景観があり、また日本の神話や歴史と深い関りがあります。たとえば、加賀の潜戸という海食洞は神々によってつくられたと信じられています。また近くには神秘的な多古の七つ穴もあります。訪問者は、江戸時代に日本海側の海岸沿いを航海していた大型の木造船（北前船）が寄港していた貿易港としての長い歴史を持つ、加賀の町や桂島で過ごすこともできます。